

開催日	会場	セッション番号	セッションタイトル	開始	終了	視聴時間
8月9日	第1会場		会長挨拶	8:50	9:26	36分
		S_22	怒りのアセスメント	9:30	10:56	1時間26分
		C_K	症例を通して学ぶサポータティブケア 体重減少	11:05	12:56	1時間51分
		S_47	対話をとおしたACP	13:10	15:00	1時間50分
		S_53	緩和ケアを専門とする医療者の人材育成とそのための支援 ～緩和ケアの未来をつくる礎に～	15:15	17:09	1時間54分
	第2会場	共催セミナー1	がん患者のうつ病、うつ状態:全ての医療者が知っておきたい エッセンスと最新の知見	10:40	11:42	1時間2分
		共催セミナー3	痛み治療における新展開 ～オピオイド鎮痛薬の適正使用に焦点を当てて～	11:50	12:51	1時間1分
		共催セミナー5	医療従事者と患者の情報コミュニケーション	13:00	14:00	1時間
		共催セミナー7	ePROの日常診療への普及と実装	14:10	15:11	1時間1分
		共催セミナー9	新たな時代を迎えた慢性便秘症診療	15:20	16:20	1時間
	第3会場	共催セミナー2	在宅とつくるこれからのAdvance Care Planning	10:40	11:40	1時間
		共催セミナー4	最後まで生きるを支援する～アピアランスケア～	11:50	12:50	1時間
		共催セミナー6	口腔粘膜炎の対応～行った方がよいこと、 行わない方がよいこと、どちらともいえないこと～ ・現場に生かす乳がん化学療法時の制吐療法	13:00	14:00	1時間
		共催セミナー8	～患者視点に立ったBest practice～ ・当院における制吐療法標準化への道のり	14:10	15:10	1時間
8月10日	第1会場	S_A	多様性と対話～垣根を越えてより良いがん治療 ・ケアを提供するために～	8:30	10:28	1時間58分
		C_54	緩和ケアに同意文書は必要か	10:35	11:58	1時間23分
		C_S	骨転移カンファランス 骨転移患者を多職種で支える	12:10	14:05	1時間55分
		S_56	パートナーとしての患者会話を考える	14:15	16:05	1時間50分
		PAL_3	PAL退院前模擬カンファランス	16:20	17:50	1時間30分
	第2会場	共催セミナー10	患者さんと共に築き上げるチーム医療	9:40	10:40	1時間
		共催セミナー12	医療用麻薬の適正使用	10:50	11:54	1時間4分
		共催セミナー14	がん悪液質に対する多職種での取り組み	12:00	13:00	1時間
		共催セミナー16	外来緩和ケアでの患者コミュニケーション	13:10	14:11	1時間1分
		共催セミナー18	がん性疼痛に対するオピオイド再考:その適応と薬剤選択 (タベンタドールを中心に)	14:20	15:20	1時間
	第3会場	共催セミナー11	チーム運営は難しい ～課題設定から目標達成、そして次への試行錯誤	9:40	10:40	1時間
		共催セミナー13	・正しく理解するがん性皮膚潰瘍の治療意義とそのマネジメント ・正しく理解するがん性皮膚潰瘍ケアのポイント	10:50	11:51	1時間1分
		共催セミナー15	水分補給が思うように勤めにくい時に ～緩和ケア時に活用した経口補水療法～	12:00	13:00	1時間
		共催セミナー17	がんサポータティブケアにおける漢方の役割 :診療の実際とエビデンス	13:10	14:10	1時間
		共催セミナー19	難治性がん疼痛にどう対応するか ～メサドンと神経ブロック療法を中心に～	14:20	15:21	1時間1分